



オーレリア・スペンサー・ロジャース

1834-1922 年

「子供たちの中に、
美しいものすべてを愛する心を
育みたいと思っています。」

- オーレリアが6才のときに家族が教会に入りました。
- 弟や妹たちと一緒に平原をわたり、一人でかれらの面倒をみました。
- 預言者のしょうにんをえて、最初の初等協会を始めました。
- 女性に参政権をあたえることを支持しました。

Life Sketches of Orson Spencer and Others,
and History of Primary Work (1898), 229.

「わたしたちは神の王国でつとめを
果たすようめされています。わたしたちは
すべてのぎむにこたえるべきです。」

- 13才のときにバプテスマを受けました。聖徒たちのもとへ行きたいと思いましたが、どれいだったためにかないませんでした。
- 合衆国のどれい制度は21年後にようやく終わりました。サミュエルは家族と一緒にユタ州へ行きました。
- サミュエルは毎週礼拝堂のそうじを手伝いました。
- サミュエルはひんぱんにあかしを分かち合い、生涯を通じて忠実でした。

Salt Lake Stake Aaronic Priesthood Minutes and
Records, Volume 2, 1873-1877, 113, Church History
Library, Salt Lake City, Utah.



サミュエル・チェンバース

1831-1929 年